

韓国における工業高等学校設立計画 に対する援助	
昭和47年度予算要求額	790,027,200円 (U.S. \$ 2194,520,-)
1. 実験・実習用設備費	589,603,680円 (1,637,788ドル)
内訳	
(1) 機械工作科	225,468,000円
機械実習室、精密工作実習室、仕上組立実習室、 工業計測実習室 各1室。	
(2) 板金・溶接科	34,524,000円
板金実習室、溶接実習室 各1室。	
(3) 木型・鋳物科	34,236,000円
木型実習室、塗装設備、鋳物実習室 各1室。	
(4) 金属工業科	84,924,000円
金属材料試験室、熱処理実習室、金属組織実習室、 工業分析実習室、機器分析実習室、表面処理、物理冶金実 習室、鍛造プレス実習室、圧延引拔実習室、切削加工実習室、 天秤室 各1室。	
(5) 電子科	128,376,000円
電子工作機械工作実習室、電気計測実習室、電子工学実	

習室、電子機器實習室、応用計測實習室、各1室。

(6) 共用設備 64,994,400円

① 製図室4室、電気機器實習室、自動制御實習室、  
② 熱機実習室、③ 流体機械實習室、各1室。

(7) 理科教育設備費 17,081,280円

計量器 一般機具、力運動物性、熱光音、磁気電気、  
化学、生物、天文、気象、岩石鉱物、地学調査、生物  
採集、標本製作、飼育栽培、標本、模型。

2. 教育用設備費 14,590,800円  
(# 40,530-)

映写機、撮影機、フィルム等。

3. 教務用設備費 5,659,200円  
(# 15,720-)

謄写機、複写機、印刷機、計算機。

4. 実習資材費 37,324,800円  
(# 103,680-)

工具類、機械工作用資材。

5. その他設備資材費	130,428,720円 (≠362,302-)
1) 暖冷房給水設備	2) 電気設備
3) 鉄骨構造材	
4) その他設備	厨房設備、火災警報設備、医務室設備 取業源性能検査器等
6. 図書購入費	12,420,000円 (≠34,500-)
15,400冊	